

高速自動車国道第二東海自動車道横浜名古屋線高架下利用計画（刈谷市区間）（案）

1 計画概要

本件は、高速自動車国道第二東海自動車道横浜名古屋線の刈谷市区間 2.8 km における連続高架部分のうち、刈谷高架橋下について、刈谷市から自動車駐車場として整備する必要があるとの要望を受け、当該高架下の利用計画を策定するものである。

2 利用計画

(1) 高架下利用部分の選定

刈谷市から要望があった刈谷高架橋下を対象とする。

(2) 利用用途の決定 用途：自動車駐車場

周辺地域は、都市計画上、市街化調整区域であるが、刈谷市立富士松図書館を利用する車両の通行が多い地域である。

当該地区では、路上駐車による周辺交通への影響が発生していることから、当該高架下を積極的に活用して自動車駐車場を整備することにより、路上駐車防止を図り、安全かつ快適な街づくりの促進に資するものである。

(3) 占用主体、占用物件等の決定

- ・ 占用主体 刈谷市
- ・ 占用物件 自動車駐車場 対象予定面積：約 500 m²、駐車予定台数：12 台
- ・ 占用の場所 刈谷市東境町地内
- ・ 占用開始の予定時期 平成 19 年 10 月

(参考) 位置図（別紙 1）、計画平面図（別紙 2）、都市計画図（別紙 3）、現況写真（別紙 4）

以上